

平成23年度

尼崎の教職員を支援するために

— 平成23年度事業計画 —

— 平成22年度事業報告 —

尼崎市教育委員会事務局 学校教育室

教育総合センター

目 次

平成23年度 『尼崎の教職員を支援するために』

平成23年度事業計画

1	教育総合センターの事業について	1
2	研修体系策定の方針	3
3	尼崎の課題	4
4	具体的な取り組み	5
5	研修をすすめるにあたって	8
6	研修体系図	9
7	教育総合センター研修一覧表	10
8	教職員研修計画内容	12
9	視聴覚センターの研修・普及事業	19
10	研修・研修講座分担一覧	20
11	文科省・県教委等の実施する研修一覧	23

平成22年度事業報告

12	平成22年度研修報告	24
13	平成22年度教育相談担当の研修事業等報告	33
14	平成22年度教育研究部会の概要報告	36
15	平成22年度視聴覚センター事業報告	40
16	平成22年度教科書センター事業報告	41
17	平成22年度教育情報の収集・整理事業報告	41

資料

欠席届（様式3・4・5）	42
--------------	----

1 教育総合センターの事業について

教育総合センターは、教職員の研修、情報教育の推進、教育相談の3担当の事業を担当するとともに、市内小・中学校の各教科研究会の実践的な取組を支援している。

次のように、本年度の運営方針を掲げるとともに、事業の概要を示す。

1 運営方針

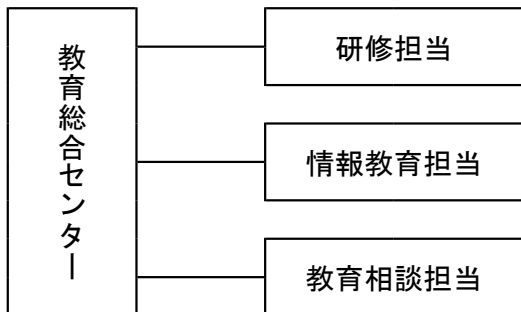
社会情勢の変化が激しい中、今後の教育を充実すべく、兵庫県は教育の基本計画となる「ひょうご教育創造プラン」を策定した。「こころ豊かな人づくり」の基本理念に基づき、めざすべき方向として、知識基盤社会に対応する「確かな学力」の確立、自立心や自律性など、道徳性をはじめとした「豊かな心」の育成、いじめ・不登校対応など子どもたちの「心」を支えるシステムの充実、教職員の資質能力の向上などを示した。

本市においても、学力向上と生活習慣の改善を図るための校種間連携、心の安定や良好な人間関係づくりを進めていく取組の必要性が求められる中、平成23年度「学校教育に関する重点取組」により「わかる授業」「力のつく授業」の展開、「校内の教育相談体制」の充実、「教職に関する専門性」を高め実践的指導力を身につけること、などを示した。

教育総合センターでは、県や市の示した方向性と市の課題に対応すべく研修体系や相談体制に基づき、教職員の不断の研究と修養を支援するとともに、いじめ・不登校・非行問題・しつけ・虐待などに対し、子どもや家庭、学校への支援の充実を図る。

2 主な事業の概要

教育総合センターには研修・情報教育・教育相談の3つの担当があり、それぞれが連携を図りながら事業を進めていく。



<調査研究・教材開発事業>

学校教育に関する専門的・技術的事項について、所属長の推薦を得て教員に研究員を委嘱し、センターの指導主事と協力して実践的な研究を進める。

成果は研究紀要（平成23年度末に第49号を発刊）にまとめるとともに、全国教育研究所連盟、近畿地区教育研究所連盟、兵庫県教育研究所連盟、教育総合センター研究発表会等で発表していく。

<教職員研修事業>

県・市の方針のもと、運営方針をたて、研修体系の策定を行った。大きな柱としては、

- 1 教員の資質向上を図る
- 2 課題に対応する

- 3 新学習指導要領に対応する
 - 4 市の独自性を織り込む
 - 5 学校・園のニーズに応える
- の5つとし、研修事業を進めていく。

<児童生徒文化充実支援事業>

児童生徒の個性・能力の伸長、学習への興味・関心・意欲を高めるため、児童生徒文化発表会等の文化的活動の奨励及び小・中学校の各教科研究会の実践的な取組を支援する。

<マイスター認定事業>

教員の資質・指導力の向上を図るため、教科指導等において優れた教育実践を進める教員を表彰するとともに、優れた実践については広く公開していく。

<ぐんぐんのびる個別ドリルシステム活用事業>

児童一人一人の進度にあった、計算や漢字の個別ドリルを印刷するシステムを活用し、児童の学習意欲を促すとともに、繰り返し学習させながら、つまづきを発見し、次のステップへ進むための個別指導を支援する。

<学校情報通信ネットワークシステム関係事業>

高度情報通信社会に生きる児童生徒に対し情報活用能力の育成を図るとともに、教員の情報教育に係る指導力の向上、情報倫理の育成を図る。このネットワークシステムの活用により、学校間交流の活性化、学校と教育委員会との情報交換の円滑化を図り、学校からの情報の一部をホームページにより公開する。

<教育相談事業>

教育上の課題を持つ子ども、悩みを持つ保護者や学校・園からの相談に応じ、子どもの心身の望ましい発達を図るための支援を行う。

- 1 カウンセリングや心理テスト、各種の心理療法を取り入れ、的確な助言により問題解決を図る
- 2 教育相談の方法として、面接相談、電話相談、出張相談を行う
- 3 スーパーバイザーによる相談員への指導助言を行う
- 4 専門相談員（臨床心理士等）による個別相談を行う

<高等学校カウンセラー配置事業>

市立高等学校にカウンセラー等を派遣し、教職員のカウンセリング技能の向上を図るとともに、心の悩みを持つ生徒及びその保護者の面接相談を実施する。

<教育情報の収集と提供事業>

教育に関する図書、雑誌及び全国の教育センターの研究報告書、市内学校・園の研究誌等を収集するとともに、利用しやすいように整備し、貸出を行う。広報活動として「教育あまがさき」（年間2回）「教育総合センターだより」（年間4回）を発行する。

また、教職員及び市民の教科書研究のため、教科書センターを常設する。

<視聴覚センター事業>

市民等を対象に、16ミリ映写機操作技術講習会を実施するほか、16ミリフィルムや映写機、ビデオテープ、液晶プロジェクタ等の貸出を行う。

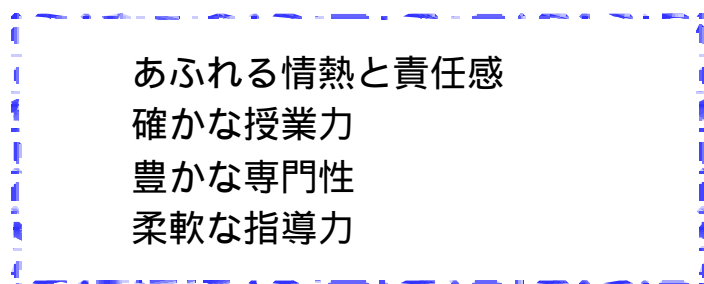
2 研修体系策定の方針

本年度、中核市移行3年目を迎え、以下の5点をもとに研修体系の充実を図った。

1 教員の資質向上を図る

尼崎の課題を把握し、分析を行った。

それらの課題を解決するためには、



といった資質の向上が必要であると考える。

そこで、それらの資質を備えた教師像（あるべき教師像）を掲げ、その教師像に迫れるように研修体系を充実する。

2 課題に対応する

学力向上、子ども理解、異校・園種の連携、不登校、教育技術の伝達と組織力の維持・向上などの課題がある。また、それらとも大きく関わって、学校・家庭・地域との連携などの課題もある。それらに対応できるように研修体系を充実する。

3 新学習指導要領に対応する

小学校は今年度より、中学校は平成24年度より新学習指導要領が完全実施される。具体的な改善内容を踏まえ、言語活動の充実、道徳教育の充実、理数教育の充実、小学校外国語活動の充実等、新学習指導要領に対応できるように研修体系を充実する。

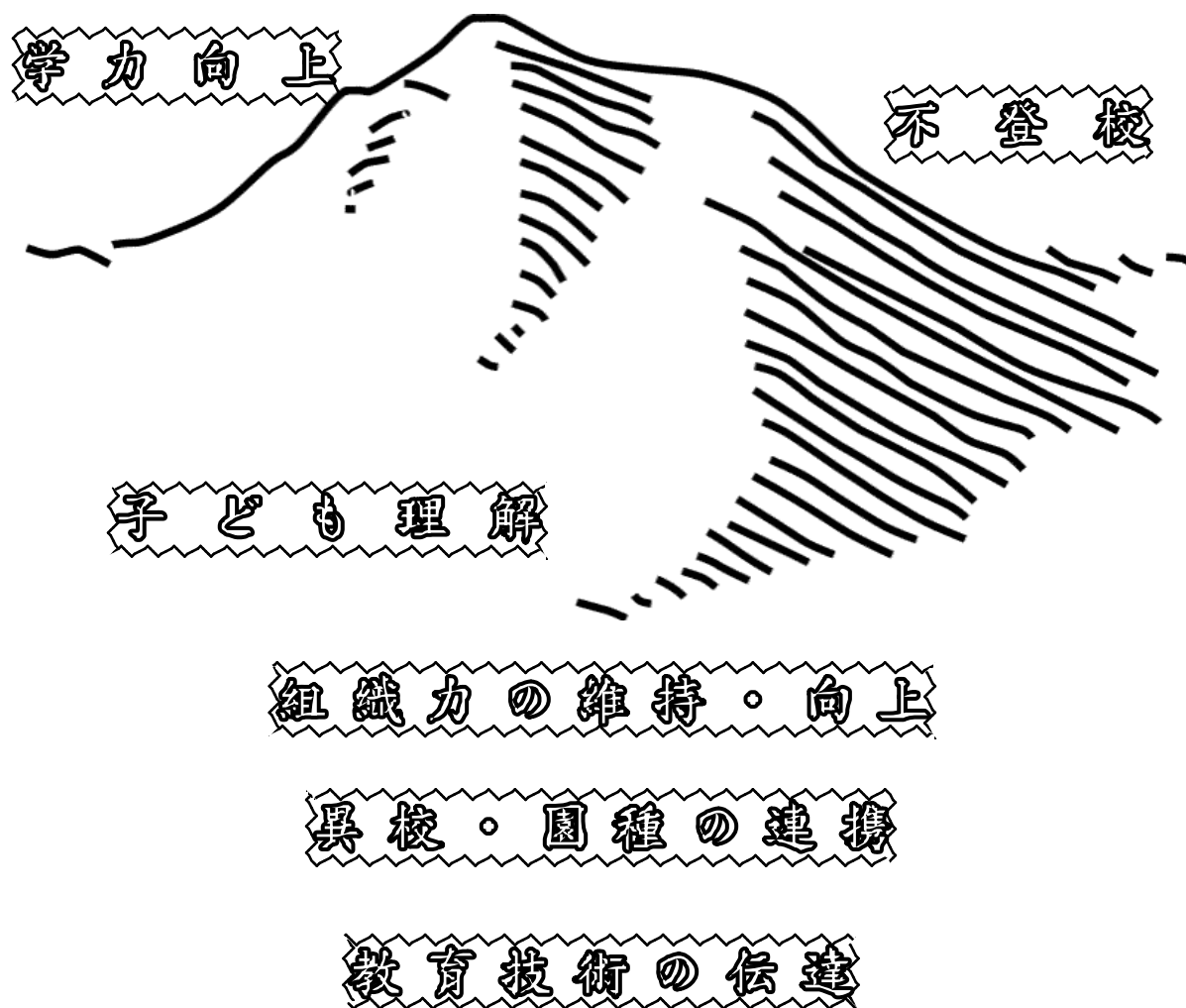
4 中核市移行により移譲された研修の充実を図る

本市は、平成21年度より中核市に移行し3年目を迎える。初任者研修や10年経験者研修などの法定研修、5年目および15年目研修など県から移譲された研修などにおいて、本市の独自性を織り込ませた研修体系の一層の充実を図る。

5 学校・園のニーズに応える

教員の資質向上を図るためには、市の研修や学校で行う校内研修と自己研修が相互に関連することが大切である。そこで、校内研修の実態を把握するとともに、「センター研修事業連絡協議会」（平成22年度は2回実施）の意見を研修に反映していくなど、学校・園のニーズに的確に応えられるように研修体系を充実する。

3 尼崎の課題



1 現状

教員の授業への取組は、年々改善傾向にあり、その授業改善は、子どもの学力に大きな影響を与えている。今年度においてもさらなる取組をしていくことが必要である。

本市における不登校児童生徒の数は、増加傾向にある。子どもの内面を理解し、信頼関係を築き、成長の支援をしていくことが大切である。教員には、子どもの心を理解し、柔軟な指導ができる力量が求められている。

子どもは、幼稚園から中学校、高等学校まで一貫した流れの中で育っていく。近年、小1プロブレムや中1ギャップ、また、高校進学後の退学等、さまざまな課題がある。それらの課題は、尼崎でも例外ではない。学校・園が、子どもの成長を支援するため、それぞれの役割を認識し、一貫性のある教育を推進するため、異校・園種の連携を図っていくことが課題である。

ここ数年、新任教員の採用数が増えており、学校組織において中核となる教員の割合が減少している。ベテラン教員の技術を若手の教員に伝えていくなど、教育技術の伝達・継承を図ることとミドルリーダーの育成と組織力の維持・向上を図ることが求められる。

4 具体的な取組

「2 研修体系策定の方針」を受け、平成23年度教育総合センターにおける研修事業の具体的な取組を実施していく。

1 教員の資質向上を図る

尼崎の課題に迫るため、「あるべき教師像」を掲げ、教員の資質向上を図る。

あるべき教師像

- ・子どもに対するあふれる情熱と責任感のある教師
- ・「わかる授業」を徹底して追究する確かな授業力を持った教師
- ・自分の特性や特技を活かした豊かな専門性を持った教師
- ・時代の変化や今日的な課題に対処し、柔軟に指導できる教師

2 課題に対応する

本市の課題に対応した研修をめざす。

- ・子どもに対するあふれる情熱と責任感のある教師



校長や教頭、主幹教諭などの職務・職階に対応した研修
不登校児童生徒支援や特別支援教育、カウンセリングなどに関する研修
安全主任や養護教諭などの職責を遂行するための研修
子ども理解のための研修

- ・「わかる授業」を徹底して追究する確かな授業力を持った教師



授業力向上のために授業研究を中心とした研修の充実

教科の指導力向上をめざした研修

教科内容に関する改善事項に応じた研修

マイスター教員やベテラン教員の授業等において、若手教員に教育技術の伝達を図る研修の充実

・ 自分の特性や特技を活かした豊かな専門性を持った教師



幼・小・中・特別支援・高等学校の教員の交流や連携を図る研修の充実

カウンセリングの技法や子ども理解のための研修の充実

各教科等に関する研修の充実

経験年数に応じた研修

・ 時代の変化や今日的な課題に対処し、柔軟に指導できる教師



中堅教員をミドルリーダーに養成するための研修の充実

小・中学校の教員が互いの授業を公開し協議するなど、指導方法や教材における小・中連携を図る研修の充実

地域との連携を図るため地域を知る研修の充実

今日的課題に対応した研修

特別に実施する研修

3 新学習指導要領に対応する

小学校は今年度、中学校は平成24年度に完全実施される新教育課程に対応する研修をめざす。

- ・ 言語活動の充実（言語力向上や各教科の指導力をめざした研修など）
- ・ 理数教育の充実（数学科教育や理科教育において3回連続した研修など）
- ・ 伝統や文化に関する教育の充実（地域の文化や歴史など、郷土に関する研修など）
- ・ 道徳教育の充実（道徳教育や道徳の時間の授業研究など）
- ・ 小学校外国語活動の充実（外国語活動のカリキュラムや授業づくりに関する研修）
- ・ 情報教育の充実（モラル・セキュリティーに関する研修など）
- ・ 安全教育に関する教育の充実（安全面に関する研修など）

4 中核市移行により移譲された研修の充実を図る

中核市として、国や県の動向を考慮しながら尼崎にふさわしい研修を実施していく。

< 初任者研修（法定研修）の充実 >

授業研究を中心に、道徳教育、人権教育、情報教育、防災教育、安全教育、学級経営など、教員として必要な基礎を身に付けることをめざす。研修の形態は、グループ別討議や事例研究、ロールプレイングやブレインストーミングなど、講義だけでなく多様な技法を用いるなど、研修効果を高めることができるように配慮する。

初任者が尼崎市での教育活動に情熱を注げるように、尼崎市の地域について学習できる研修を実施する。

研修場所は、教育総合センター以外に、学校や消防署、防災センターなど、尼崎の施設をできるだけ利用していく。

< 10年経験者研修（法定研修）の充実 >

グループによる教科指導や生徒指導等の研修から、より実践力を高めるとともに、必修として地域の行事等の活動に参加する地域活動研修講座を受講し、尼崎の課題や展望を見つめ、今後の教育活動に活かしていく。

< 5年目・15年目研修（平成20年度まで県教委が主催）の充実 >

5年目教員研修では、学級経営や教材開発を軸にした研修を実施していく。自分の教育活動を振り返り、若手教員のリーダーとしての自覚を促す。

15年目教員研修では、自己点検を行う時期と捉え、自己管理、自己開発を軸とした研修を実施していく。中堅教員として自覚を持ち、学校現場のミドルリーダーとして成長していけるようにしていく。

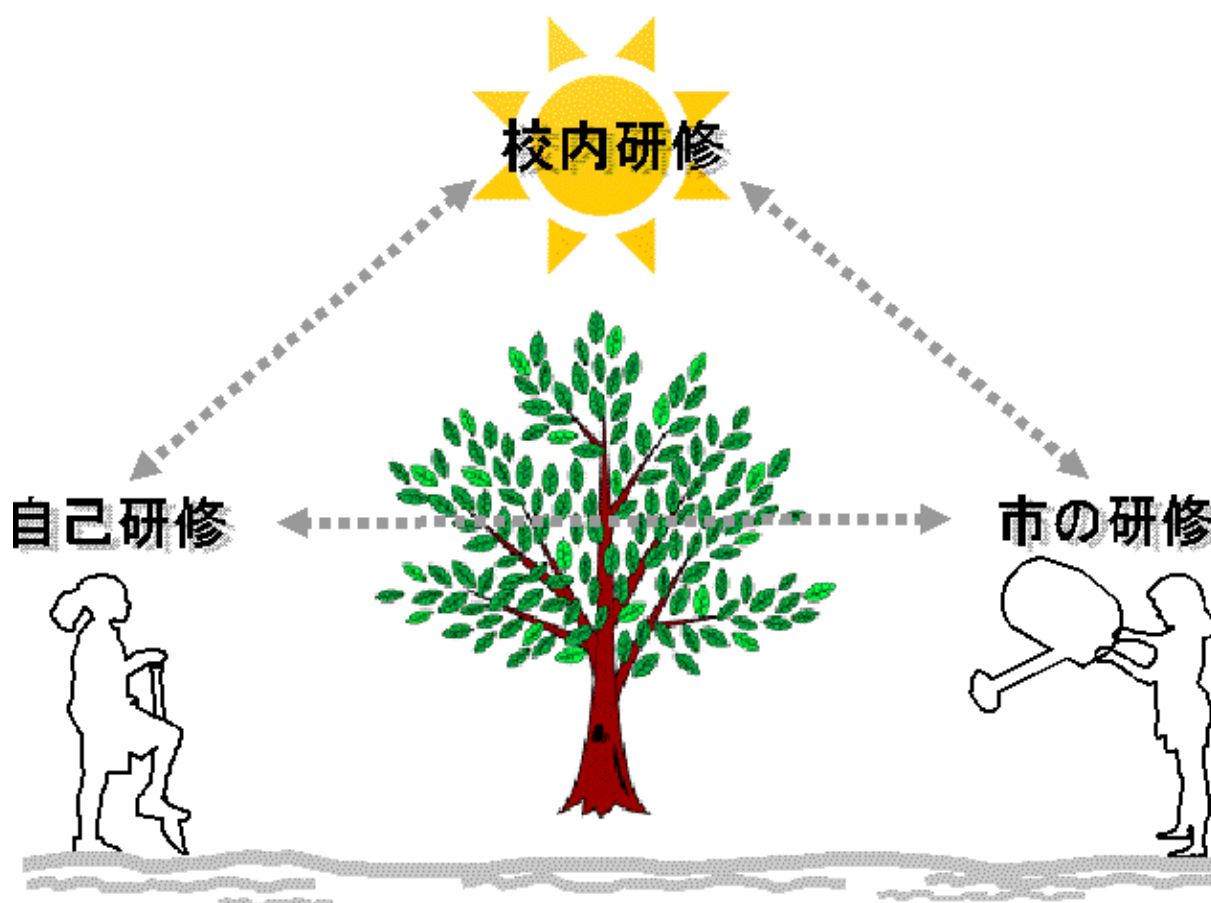
5 学校・園のニーズに応える

研修に参加した教職員へのアンケート、校・園長に研修への意見や要望の聞きとり、研究会との連携、そして、校・園長の代表者と教育総合センターの研修のあり方を協議する「センター研修事業連絡協議会」（年2回実施）など、研修へのニーズを多方面から取り入れ、研修事業に生かしていく。

年間計画に当初より予定している研修講座はもとより、緊急性や必要性のあるときに対応する臨時特別研修など、学校・園のニーズにタイムリーに応えることのできる研修体系を整える。

5 研修をすすめるにあたって

研修には、各校・園の実態に即した「校・園内研修」をはじめ、各自の適性に応じて行う「自己研修」、教育総合センターの実施する「市の研修」等があるが、それらが補完し合って教員の成長を促していく。



1 教育総合センターの研修と校内研修の連携

授業力向上等に向けて、教育総合センターの研修では、連続した講座を開催していく。例えば、中学校の数学・理科・英語科教育では、同一講師に3回の講座を依頼し、実践的な研修を実施していく。また、受講した教員は、研修内容を校内に持ち帰り、教科部会等において広めることで、多くの教員の授業力向上等をめざす。

熟練した授業を参観することにより教員の授業力向上のために、マイスター教員が授業を公開する。(マイスターによる公開授業研修講座)

また、授業改善アドバイザーや指導主事等が授業を参観し、授業づくりについて支援を行っていくなど、日々の授業に役立つ取組を実施していく。

研究部会や研究会の成果を、発表会や紀要によって広く公開したり、研究部員等が校内において研究成果の交流を図るなど、技能や知識の共有化を図る。

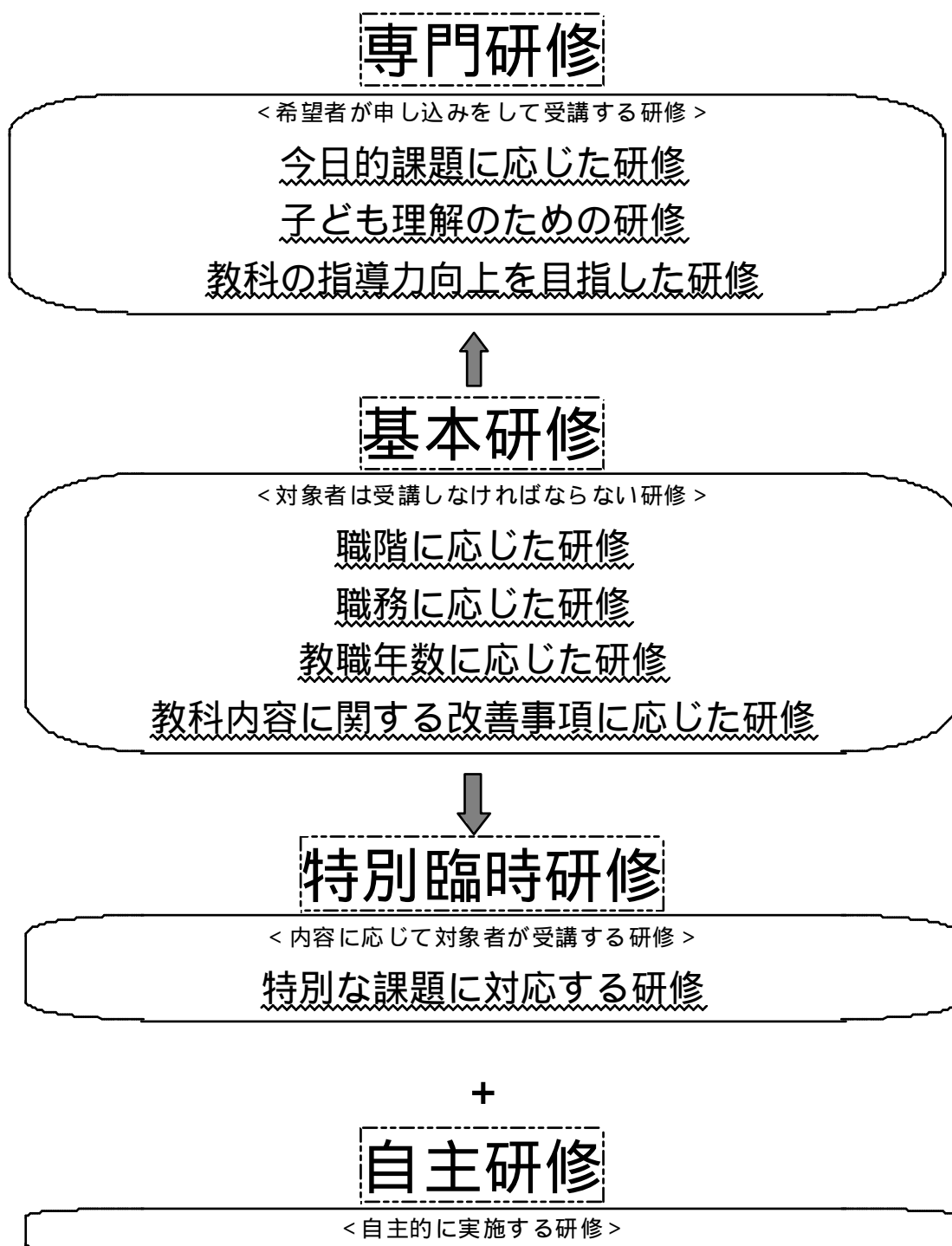
わかりやすい授業や校務の情報化を推進していくため、ICT活用などの研修を校内研修において実施していく。

2 教育総合センターの研修と自主研修の連携

教員自ら行う自主研修は、資質向上に向けて最もベースとなる活動である。活動グループ、個々のニーズにあった支援を充実する。

教育総合センターの情報コーナーにおいて、書籍等で最新の情報やこれまで公開された授業の学習指導案を提供する。また、自主的な研究グループを支援するための研修室を夜間（午後9時）まで開放する。

6 研修体系図



種別	中分類	新再設編	平成23年度 研修・研修講座名	獲得を目指す資質				内容・領域	対象	今年度再編、新設した研修		
				情熱・責任感	授業力	専門性	対応力					
希望による研修 (専門研修)	子どもための 理解の研修		カウンセリング基礎講座	(1)				カウンセリング入門研修	全教職員			
				(2)				カウンセリングの基本的な演習				
			生徒指導・不登校児童生徒支援研修講座	(1)				事例研究を通じた子ども理解				
				(2)				不登校児童生徒の理解及び対応				
			特別支援教育研修講座	(1)				特別な支援を必要とする子どもの理解及び対応				
				(2)				実践事例を通じた子ども理解				
			言語力向上研修講座	(1)				(小学校教員向け)各教科における言語活動の充実				
				(2)				(中学校教員向け)各教科における言語活動の充実				
			道徳教育研修講座	(1)				(小学校教員向け)魅力ある学級づくり				
				(2)				(中学校教員向け)道徳授業実践研究				
			国語科教育研修講座	(1)				(小学校教員向け)PISA型読解力の育成				
				(2)				(中学校教員向け)伝統的な言語文化				
			社会科教育研修講座	(1)				(小学校教員向け)情報社会に求められる社会科授業づくり				
				(2)				(中学校教員向け)PISA型読解力向上に向けた実践				
			算数科教育研修講座					活用する力を育む指導で気をつけたいこと				
			理科教育研修講座	(1)				(小学校教員向け)おもしろ実験・観察				
				(2)				(小学校教員向け)実験や観察で気をつけたいこと	全教職員	理科教育研修講座増設		
			生活科教育研修講座					(小学校教員向け)子どもと創出する生活科授業デザインの方法				
			幼児教育研修講座	(1)				色・形・手触りを楽しむ				
				(2)				魅力ある園をつくる - 幼・小連携への提案 -				
(3)					音感を楽しむ							
(4)					知っておきたい子どもの心とからだ							
			音楽科教育研修講座					表現と鑑賞の指導で気をつけておきたいこと				
			図工・美術科教育研修講座					評価で気をつけておきたいこと				
			体育科教育研修講座	(1)				(小学校教員向け)動きを身につけさせる指導				
				(2)				(中学校教員向け)武道の指導で気をつけておきたいこと				
(3)					(中学校教員向け)ダンスの指導で気をつけておきたいこと							
			小学校外国語活動研修講座	(1)				授業で使えるネタあれこれ				
				(2)				効果的な活動事例				
			総合的学習研修講座					国際理解教育で気をつけたいこと				
			技術・家庭科教育研修講座					評価で気をつけておきたいこと				
			食育研修講座					食育推進で気をつけておきたいこと	全教職員			
			公開授業研修講座	(小学校)	(1)				1年目教員による公開授業及び研究協議		全教職員	小学校情報教育研修講座の廃止(自主研修講座支援で対応)
					(2)							
					(3)							
(中学校)	(4)					2年目教員による公開授業及び研究協議	全教職員					
	(5)											
(小学校)	(6)					3年目教員による公開授業及び研究協議	全教職員					
	(7)											
(中学校)	(8)					3年目教員による公開授業及び研究協議 (市内を6地区に分け、それぞれの地区で 小学校または中学校の授業を公開する)	全教職員					
	(9)											
	(10)											
(小学校または中学校)	(11)					4年目教員による公開授業及び研究協議	全教職員					
	(12)											
	(13)											
(小学校)	(14)				4年目教員による公開授業及び研究協議	全教職員						
	(15)											
(小学校)	(16)				4年目教員による公開授業及び研究協議	全教職員						
	(17)											
	(18)											
(中学校)	(19)				4年目教員による公開授業及び研究協議	全教職員						
	(20)											
			マイスター教員による公開授業研修講座 (小学校教諭による授業) (中学校教諭による授業)	(1)				桑野光枝氏による模範授業及び講話(小学校国語)	全教職員	マイスター教員による公開授業研修講座の再編 (14講座から10講座)		
				(2)				中野稯氏による模範授業及び講話(小学校算数)				
				(3)				藤原和恵氏による模範授業及び講話(小学校音楽)				
				(4)				佐藤隆史氏による模範授業及び講話(小学校国語)				
				(5)				中岡禎雄氏による模範授業及び講話(中学校技術)				
				(6)				中村恵利子氏による模範授業及び講話(中学校英語)				
				(7)				松島修氏による模範授業及び講話(中学校理科)				
				(8)				大津雅子氏による模範授業及び講話(小学校図工)				
				(9)				山下由記子氏による模範授業及び講話(小学校理科)				
				(10)				伊藤美幸氏による模範授業及び講話(中学校数学)				
			視聴覚教材作成研修講座					学習コンピュータを使ったビデオ編集	全教職員	小・中で1回に再編		
			教育研究発表会					教育総合センター研究発表会				
特別に実施する研修	出講前座		小学校コンピュータ特別研修					情報の活用とモラル	全教職員			
			中学校コンピュータ特別研修					情報の活用とモラル				
			ホームページ作成研修					学校・園のホームページの作成				
	臨時研修			臨時特別研修	(1)				高校教員に対応した研修			
(2)								若手教員に保護者対応研修				
(3)								課題に対応した研修				
(4)								課題に対応した研修				

8 教職員研修計画内容

1 受講しなければならない研修(基本研修)

職階に応じた研修(職階別研修)

(実施時期で、夏季は夏季休業中)

研修・講座名	実施時期	目的	内容	対象	備考
校・園長研修	6月	管理職として、広い視野と洞察力の上に立って、今後の学校経営の在り方を考える。	学校経営課題 (こどもたちに伝える)	校・園長	講話
新任校・園長研修	第1回 4月	管理職としての職務(学校経営、管理運営、職員育成)について理解を深め、望ましい学校・園経営の在り方を考える。	校長の職務	新任校長 新任園長	講話
	第2回 7月		職員育成		講話及び演習
新任管理職コンピュータ研修	4月	情報社会に対応した基本的資質と指導力を養うとともに、尼崎市学校情報通信ネットワークシステムの有効利用を図る。	ネットワークを利用した校務処理	新任校長 新任教頭	演習

職務に応じた研修(職務別研修)

研修・講座名	実施時期	目的	内容	対象	備考
ミドルリーダー研修	第1回	管理職と教職員とをつなぐ役割についての理解を深め、効果的な進め方について学ぶ。	ミドルリーダーとしての学校運営上の役割について	各校の主幹教諭、教務担当・教務主任、研究主任、学年主任、から1名	講話及び演習
	第2回		若手教員への助言・援助の仕方、進め方		
	第3回		学校運営に関する企画立案、事務処理		
教務担当・教務主任研修	夏季	教務担当、教務主任として、校務に関する事項について円滑な連絡調整の方法について学ぶ。	教務担当・教務主任としての職務(小学校)	教務担当・教務主任(小学校)	講話
			教務担当・教務主任としての職務(中学校)	教務担当・教務主任(中学校)	講話
外国語活動担当教員研修	5月	小学校外国語活動の基本理念を知り、研修計画立案等に役立てる。	外国語活動担当教員の職務	外国語活動担当教員	演習
拠点校指導教員研修	5月	初任者の授業力向上を図るための指導力を身につける。	拠点校指導教員の職務(初任者指導に向けた資質の向上)	拠点校指導教員	
養護教諭研修	8月	保健指導のあり方についての理解を深め、保健指導の指導力の充実を図る。	危機管理	養護教諭	講話

研修・講座名	実施時期	目的	内容	対象	備考
栄養教諭研修	8月	栄養指導における授業の計画の仕方や組み立て方を習得する。	カリキュラム開発	栄養教諭・栄養士	講話
特別支援教育研修	8月	特別支援教育についての理解を深め、コーディネーターとしての指導力の充実を図る。	特別支援教育について	特別支援教育コーディネーター	講話
			特別支援教育コーディネーターの役割について		講話
教育用コンピュータ管理担当研修	4月	教育用コンピュータシステムについて理解を深めるとともに、管理と運営に関する知識や技術を習得する。	教育用コンピュータシステムの管理と運用	教育用コンピュータ管理担当教員	講話

経験年数に応じた研修（経験年数別研修）

研修・講座名	実施時期	目的	内容	対象	備考	
1年目教員必修研修	第1回	本市の教員としての自覚を促し、教員としての資質・技能の向上と実践への意欲を高める。	尼崎の教育、AMA-NETの活用、学級経営、グループ研修	幼・小・中・特別支援・高校の初任者研修対象者	演習	
	第2回		5/31		尼崎養護学校体験	実習
			6/7			
	第3回		6/21		接遇、生徒指導、グループ研修	演習
	第4回		7/5		安全教育、教科指導（指導案作成）	実習 演習
	第5回		8/2		人権教育、教育相談、グループ研修	演習
	第6回		8/9		情報教育、学習用コンピュータの活用	
			8/23			
	第7回		10/4		環境教育、グループ研修	演習
	第8回		10/18		教科指導等、教材づくり	
第9回	11/1	防災教育（講話、施設見学、体験）	実習			
第10回	11/29	情報モラル、社会体験報告会（職場体験フォーラム）	演習			

研修・講座名	実施時期	目的	内容	対象	備考	
1年目教員必修研修	第11回	12/6 1/31	本市の教員としての自覚を促し、教員としての資質・技能の向上と実践への意欲を高める。	情報教育、ICTの活用	幼・小・中・特別支援・高校の初任者研修対象者	演習
	第12回	2/7		地域・保護者との連携、初任研のまとめ、グループ別		
ステップ・アップ研修	(1)	5/24	教育課題を実践的に学び、実験の指導力やスキルアップを図る。	学校実務等・理科実験安全研修講座	小・中・特別支援学校の初任者研修対象者(選択)	実習 演習
	(2)	7/26	今日的課題について、実践的に学びスキルアップを図る。	実技指導、食育		
	(3)～(7)	10月～11月	教育課題を実践的に学び、指導案の作成を中心にスキルアップを図る。	授業設計1,2,3,4,5(指導案の作成)公開授業研修講座1,2,3,4,5	小・中・特別支援学校の初任者研修対象者(選択)	演習
	(8)	2/14	教員としての自覚を促し、教育課題を実践的に学びスキルアップを図る。	指導実践発表と意見交換研究発表会		
2年目教員授業実践研修	6月～2月	個別の指導により、個人の課題に応じて確かな指導力を身につける。	教育実践力向上をめざし、授業公開の実施とマンツーマンの指導を伴う研修	小・中・特別支援学校の2年目教員	授業	
4年目教員交流研修	6月～2月	異なる校・園種の子どもや教職員と関わることにより、他校・園種の教育活動を学ぶ。	異なる校・園種に行き、授業の参観及び実践	小・中・特別支援学校・高校の4年目教員		
5年目教員研修	夏季	これまでの教育実践を踏まえ、指導力向上を図るとともに各自の課題を把握し今後の教員生活の充実に資する。	授業力・指導力を図る共通研修及び選択研修1日	小・中・特別支援学校の5年目教員	講話	
7年目教員研修	夏季	多くの対象教員が、採用後2校目を経験するにあたり、中堅教員としての意識の確立や職務について学ぶ。	中堅教員としての職務	小・中・特別支援学校の7年目教員		
10年経験者研修	5月及び通年	個々の能力や適性、ニーズに応じて研修を実施し、指導力向上など教員としての資質の向上を図る。	「尼崎の今日的課題」をテーマにした共通研修及び選択研修11日(幼稚園は4日)	幼・小・中・特別支援学校の10年経験者(11年目)	演習	
15年目教員研修	夏季	中堅教員として多様化する教育課題に適切に対応できる広い視野と実践的指導力を身につける。	視野を広め、意識改革を図り、若い教員への指導をテーマにした共通研修及び選択研修1日	小・中・特別支援学校の15年目教員		
20年目教員研修	通年	これからの教育課題を理解し、中堅教員として教育の理論と広い視野を身につける。	個人の自覚をもとに、専門研修から2講座を選択し、視野を広げる	小・中・特別支援学校の20年目教員	講話	
常勤の臨時講師研修	(1)	6月	職務を遂行する上で必要な知識や教員としての資質を身につける。	教員としての必要な知識を身につけ、教員としての自覚を高める	小・中・特別支援学校の2年未満の常勤の臨時講師	演習
	(2)	10月				
管外転入教員研修	4月	本市の教育の現状と課題について理解し、実践への意欲と教員としての自覚を高める。	本市の教育課題とこれまでの取組	管外転入教員	講話	

教科内容に関する改善事項に応じた研修(教科指導力向上研修)

研修・講座名	実施時期	目的	内容	対象	備考
中学校理科教育研修講座	第1回	科学的な認識の定着を図り、科学的な見方や考え方を養うための指導について研修を行い、授業力の向上を図る。また、研修内容を所属校で広め、校内の授業力向上及び活性化を図る。	3回の継続した研修において、実験等についての演習を行う	各校の中学校理科担当教員1名 (同一教員が3回受講する)	演習
	第2回				
	第3回				
数学科教育研修講座	第1回	知識・技能を定着させ、学力向上につながる数学的な思考力・表現力を育むための指導について研修し、授業力の向上を図る。また、研修内容を所属校で広め、校内の授業力向上及び活性化を図る。	3回の継続した研修において、教科指導法等についての演習を行う	各校の中学校数学科担当教員1名 (同一教員が3回受講する)	
	第2回				
	第3回				
英語科教育研修講座	第1回	言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育むための指導について研修し、授業力の向上を図る。また、研修内容を所属校で広め、校内の授業力向上及び活性化を図る。	3回の継続した研修において、教科指導法等についての演習を行う	各校の中学校英語科担当教員1名 (同一教員が3回受講する)	
	第2回				
	第3回				

2 希望による研修(専門研修)

今日的課題に対応した研修(教職課題研修講座)

研修・講座名	実施時期	目的	内容	対象	備考
人権教育研修講座	(1)	教育の本質に根ざした人権教育を推進するため、人権にかかわる教育課題に対する理解を深め、指導力の向上を図る。	学級指導とセルフコントロール 自尊感情を育てる	全教職員	講話
	(2)				
	(3)				
一般教養研修講座	夏季	社会の動向等、教育界だけでなく他の領域の知恵に学び、視野を広げる。	民間企業で活躍する人に学ぶ		
地域活動研修講座	通年	地域に積極的に貢献し、地域の課題を知ることにより教育活動に活かす。	地域における活動に参加・体験・貢献	全教員	体験
学校飼育動物研修講座	(1)	学校内での飼育動物について管理や繁殖、施設や環境を知り、幼児・児童によりよい体験を与える環境について学ぶ。	小動物の扱い等についての留意点 鳥インフルエンザ等の疾病について	全教職員	講話
	(2)				講話

研修・講座名	実施時期	目的	内容	対象	備考	
校務の情報化研修講座	夏季	教育事務能力を養うための知識と技術を習得し、教育活動の充実を図る。	表計算ソフトの活用	全教職員	演習	
プレゼンテーション入門研修講座		教育活動に活かすための基本的なプレゼンテーション技能を習得する。	説明力向上、プレゼンテーション演習 2回連続で受講すること			
情報モラル・セキュリティ入門研修講座	夏季	情報モラル指導及び情報漏洩対策のための基本的な知識技能を修得する。	情報モラル・セキュリティ入門 2回連続で受講すること		全教職員	演習
学校・園ホームページ作成研修講座		学校園のホームページに特化して、適切な情報発信を考える。	学校・園ホームページ作成、コンテンツマネジメントシステム(CMS) 4回実施のうち、1回を受講する			
学校事務支援システム活用研修講座	1月	学校事務処理支援システムの活用方法を習得し、効率的かつ円滑な業務の遂行を図る。	学校事務支援システムの活用	事務職員		

子ども理解のための研修（教育相談研修講座）

研修・講座名	実施時期	目的	内容	対象	備考	
カウンセリング基礎講座	夏季	児童生徒への理解を深め、教職員のカウンセリングマインドの向上を図る。	カウンセリング入門	全教職員	講話	
			カウンセリングの基本的な演習		演習	
生徒指導・不登校児童生徒支援研修講座	夏季	児童生徒の問題行動や不登校の児童生徒の実態を把握し、支援の在り方について、理解を深める。	事例研究を通した子ども理解		全教職員	演習
			不登校児童生徒の理解及び対応			
特別支援教育研修講座	夏季	教育的支援を要する子どもたちの教育における理論と実践について、理解を深める。	特別な支援を必要とする子どもの理解及び対応	全教職員		講話
			実践的事例を通した子ども理解			

教科等の指導力向上をめざした研修（授業力向上研修講座）

研修・講座名	実施時期	目的	内容	対象	備考
言語力向上研修講座	(1)	各教科における言語活動の充実を図るための授業のあり方を学び、指導力の向上を図る。	(小学校向け) 言語活動の充実(新聞活用学習)	全教員	講話
	(2)		(中学校向け) 各教科における言語活動の充実		
道徳教育研修講座(1)(2)	(1)	児童生徒の心情を大切にす授業の在り方について研修し、指導力の向上を図る。	(小学校向け) 魅力ある学級づくり		授業
	(2)		(中学校向け) 道徳授業実践研究		
国語科教育研修講座(1)(2)	(1)	国語科教育についての理解を深め、指導力の向上を図る。	(小学校向け) PISA型読解力の育成		講話
	(2)		(小中学校向け) 古典に親しむ(小中連携)		
社会科教育研修講座(1)(2)	(1)	社会科教育についての理解を深め、指導力の向上を図る。	(小学校向け) 情報社会に求められる社会科授業		
	(2)		(中学校向け) PISA型読解力向上に向けた実践		
算数科教育研修講座	夏季	新しい教育課題に取り組み、児童の主体的な学習を促す指導内容と方法について研修し、指導力の向上を図る。	(小学校向け) 活用力を育む指導法	演習	
理科教育研修講座		(1)	(小学校向け) おもしろ実験・観察		
		(2)	(小学校向け) 実験や観察で気をつけたいこと		
生活科教育研修講座		実践例を通して学習活動の場づくりについて理解を深め、指導力の向上を図る。	(小学校向け) 子どもと創出する生活科授業デザインの方法		
幼児教育研修講座	(1)	幼児教育についての理解を深め、保育実践における指導の充実を図る。	音声を楽しむ	講話	
	(2)		幼・小連携への提案		
	(3)		色・形・手触りを楽しむ		
	(4)		知っておきたい子どもの心とからだ		
音楽科教育研修講座	表現・鑑賞の活動を通して、音楽の基礎的な指導技術を学び、指導力の向上を図る。	表現と鑑賞の指導で気をつけたいこと			

研修・講座名	実施時期	目的	内容	対象	備考	
図工・美術科教育研修講座	夏季	図工・美術科に関する専門性を深めるとともに、造形的な創作活動について研修し、指導力の向上を図る。	評価で気をつけておきたいこと	全教員	講話	
体育科教育研修講座		(1)	体育科に関する専門性を深めるとともに、児童生徒の主体的な学習を促す実技指導の技術を身につけ、指導力の向上を図る。		(小学校向け) 動きを身につけさせる指導で気をつけておきたいこと	実技
		(2)			(中学校向け) 武道の指導で気をつけておきたいこと	
		(3)			(中学校向け) ダンスの指導で気をつけておきたいこと	
技術・家庭科教育研修講座		技術・家庭科の授業実践を図る技術を取得する。	評価で気をつけておきたいこと		講話	
小学校外国語活動研修講座		(1)	小学校英語活動の指導内容と方法について研修し、指導力向上を図る。		授業で使えるネタあれこれ	演習
		(2)			効果的な活動事例	
総合的学習研修講座		「総合的な学習の時間」のねらいを踏まえ、学校の実態に応じた学習活動について理解を深め、指導力の向上を図る。	福祉教育をテーマにした授業づくり		講話	
食育研修講座		子ども達の生きる力の基礎となる「食育」の積極的な推進を図る。	食育推進で気をつけておきたいこと		全教職員	
公開授業研修講座		(1)~(20)	9月 ~ 2月		各教科の教育理論と実践の統合を図り、創造的な教育活動の指導力を高める。	全教員
マイスターによる公開授業研修講座	(21)~(30)	見本となる授業とその研究協議を通して、個々の授業力や指導力を高める。				
視聴覚教材作成研修講座	夏季	視聴覚教材制作のための制作技法を習得し、教材作成に役立てる。	学習用コンピュータを使ったビデオ編集	演習		
教育研究発表会	2/14	研究成果を発表し、学校・園及び関係機関での研究推進と教育実践の参考に資する。	教育総合センター研究発表会	発表		

9 視聴覚センターの研修・普及事業

研修事業

16ミリ映写機操作技術講習

目的	16ミリ映写機の基礎知識及び操作技術の習得を図る。
対象	18歳以上の市内在住・在学及び在勤者
回数	3回 平成23年7月中旬・8月下旬・11月中旬
内容	講話「16ミリフィルムと映写機」 映画「16ミリ映写機の原理と構造」 実技「16ミリ映写機の操作」

視聴覚室等機器操作講習会

目的	視聴覚機器（教育総合センター視聴覚室）の操作技術の習得を図る。
対象	視聴覚センター利用希望者
回数	随時
内容	講話と演習「視聴覚機器の操作法」 音声 - マイク、カセットレコーダー 映像 - ビデオカメラ、データビューア、ビデオプロジェクター等

10 研修・研修講座分担一覧

種別	中分類	平成23年度 研修・研修講座名	内容・領域	担当者								
				兼田	藤井	樋口	仁科	寺田	松田	大濱	民谷	
職階に応じた研修		校・園長研修	学校経営課題									
	新任校・園長研修	第1回	校・園長の職務									
		第2回	学校経営課題									
		新任管理職コンピュータ研修	ネットワークを利用した校務処理									
	ミドルリーダー研修	第1回	ミドルリーダーとなる教員の役割 (組織マネジメント、組織の活性化等)									
		第2回										
		第3回										
	教務担当・教務主任研修		教務担当・教務主任としての職務(小学校)									
			教務担当・教務主任としての職務(中学校)									
		外国語活動担当教員研修	外国語活動担当教員の職務									
	拠点校指導教員研修	拠点校指導教員の職務										
	養護教諭研修	養護教諭の重要な役割(危機管理)										
	栄養教諭研修	栄養教諭の職務と役割(カリキュラム開発)										
特別支援教育研修	第1回	特別支援教育について										
	第2回	特別支援教育コーディネータの役割について										
	教育用コンピュータ管理担当研修	教育用コンピュータシステムの管理と運用										
受講しなければならない研修(基本研修)	1年目教員必修研修	第1回	(第1回) 尼崎の教育、AMA-NETの活用、地域課題、グループ研修									
		第2回	(第2回) 尼崎養護学校体験研修、									
		第3回	(第3回) 接遇・生徒指導、グループ研修									
		第4回	(第4回) 安全教育、教科指導									
		第5回	(第5回) 人権教育、学級経営、グループ研修									
		第6回	(第6回) 情報教育									
		第7回	(第7回) 環境教育、グループ研修									
		第8回	(第8回) 教科指導(道徳、教材づくり)									
		第9回	(第9回) 防災教育(施設見学、体験)									
		第10回	(第10回) 情報モラル、職場体験フォーラム									
		第11回	(第11回) 情報教育									
		第12回	(第12回) 地域学習の代表発表、保護者、地域連携、グループ研修									
	ステップ・アップ研修(選択)	(1)	学校実務、理科実験安全									
		(2)	実技指導、食育									
		(3)~(7)	授業設計1~5(小3、中2)・公開授業研修講座1~5									
(8)		指導実践発表と意見交換										
	2年目教員授業実践研修	公開授業の実施とマンツーマン指導										
	4年目教員交流研修	異なる校・園種へ行き、授業参観及び実践										
	5年目教員研修	共通研修(授業力・指導力の向上)										
	7年目教員研修	中堅教員としての職務										
10年経験者研修	共通	共通研修(尼崎の今日的課題に取り組む)										
	選択	任意の11研修を選択(地域活動研修講座は必修)										
15年目教員研修	共通	共通研修(中堅教員への実践的な指導を行う)										
	選択	任意の研修を1つ選択										
20年目教員研修	選択	任意の研修を2つ選択										
常勤の臨時講師研修	(1)	教員として必要な知識や自覚										
	(2)	(1)を受講できなかった場合に受講										
	管外転入教員研修	本市の課題とこれまでの取り組み										

種別	中分類	平成23年度 研修・研修講座名	内容・領域	担当者												
				兼田	藤井	樋口	仁科	寺田	松田	大濱	民谷					
受講しなくてはならない研修(基本研修)	教科内容に関する改善事項に応じた研修	理科教育研修	第1回	教科授業力の向上及び校内教員への伝達												
		理科教育研修	第2回													
		理科教育研修	第3回													
		数学科教育研修	第1回	数学科授業力の向上及び校内教員への伝達												
		数学科教育研修	第2回													
		数学科教育研修	第3回													
		英語科教育研修	第1回	英語科授業力の向上及び校内教員への伝達												
		英語科教育研修	第2回													
		英語科教育研修	第3回													
希望による研修(専門研修)	今日的課題に対応した研修	人権教育研修講座	(1)	学級指導とセルフコントロール 自尊感情を育てる												
			(2)													
			(3)													
		一般教養研修講座		民間企業で活躍する人に学ぶ												
		地域活動研修講座		地域活動への参加・体験・貢献												
		学校飼育動物研修講座	(1)	鳥インフルエンザ等の疾病について												
			(2)		小動物の取り扱いについての留意点											
		統計処理入門研修講座		統計処理・情報分析入門												
		プレゼンテーション入門研修	第1回	説明力向上・プレゼンテーション演習 * 2回連続で受講すること												
			第2回													
		情報モラル・セキュリティ入門研修講座	第1回	モラル・セキュリティー入門 * 2回連続で受講すること												
			第2回													
学校・園ホームページ作成研修講座	(1)	学校・園ホームページ作成、コンテンツマネジメントシステム * 4回のうち、1つを受講すること														
	(2)															
	(3)															
	(4)															
学校事務支援システム活用研修講座		学校事務支援システムの活用														
子ども理解のための研修	カウンセリング基礎講座	(1)	カウンセリング入門研修													
		(2)	カウンセリングの基本的な演習													
	生徒指導・不登校児童生徒支援研修講座	(1)	事例研究を通じた子ども理解													
		(2)	不登校児童生徒の理解及び対応													
	特別支援教育研修講座	(1)	特別な支援を必要とする子どもの理解及び対応													
(2)		実践事例を通じた子ども理解														
希望による研修(専門研修)	教科の指導力向上を目指した研修	言語力向上研修講座	(1)	(小学校教員向け)言語活動の充実(新聞活用学習)												
			(2)	(中学校教員向け)各教科における言語活動の充実												
		道徳教育研修講座	(1)	(小学校教員向け)魅力ある学級づくり												
			(2)	(中学校教員向け)道徳授業実践研究												
		国語科教育研修講座	(1)	(小学校教員向け)PISA型読解力の育成												
			(2)	(中学校教員向け)古典に親しむ(小中連携)												
		社会科教育研修講座	(1)	(小学校教員向け)情報社会に求められる社会科授業づくり												
			(2)	(中学校教員向け)PISA型読解力向上に向けた実践												
		算数科教育研修講座		活用する力を育む指導で気をつけたいこと												
		理科教育研修講座	(1)	(小学校教員向け)実験や観察で気をつけたいこと												
			(2)	(小学校教員向け)おもしろ実験・観察												
		生活科教育研修講座		(小学校教員向け)子どもと創出する生活科授業デザインの方法												
		幼児教育研修講座	(1)	色・形・手触りを楽しむ												
			(2)	魅力ある園をつくる一幼・小連携への提案												
(3)	音感を楽しむ															
(4)	知っておきたい子どもの心とからだ															

種別	中分類	平成23年度 研修・研修講座名	内容・領域	担当者																		
				兼田	藤井	樋口	仁科	寺田	松田	大濱	民谷											
希望による研修(専門研修)	教科の指導力向上を目指した研修	音楽科教育研修講座	表現と鑑賞の指導で気をつけておきたいこと																			
		図工・美術科教育研修講座	評価で気をつけておきたいこと																			
		体育科教育研修講座	(1)	(小学校教員向け)動きを身につけさせる指導で気をつけておきたいこと																		
			(2)	(中学校教員向け)ダンスの指導で気をつけておきたいこと																		
			(3)	(中学校教員向け)武道(剣道)の指導で気をつけておきたいこと																		
		小学校外国語活動	(1)	授業で使えるネタあれこれ																		
			(2)	効果的な活動事例																		
		総合的学習研修講座		国際理解教育で気をつけたいこと																		
		技術・家庭科教育研修講座		評価で気をつけておきたいこと																		
		食育研修講座		食育推進で気をつけておきたいこと																		
		公開授業研修講座	(小学校3)	(1)	1年目教員による公開授業及び研究協議																	
				(2)																		
				(3)																		
			(中学校2)	(4)																		
				(5)																		
			(小学校3)	(6)	2年目教員による公開授業及び研究協議																	
				(7)																		
				(8)																		
			(中学校2)	(9)																		
				(10)																		
(本庁)	(11)	3年目教員による公開授業及び研究協議 (地区ごとに1名代表授業)																				
(小田)	(12)																					
(大庄)	(13)																					
(立花)	(14)																					
(武庫)	(15)																					
(園田)	(16)																					
(小学校2)	(17)	4年目教員による公開授業及び研究協議																				
	(18)																					
(中学校2)	(19)																					
	(20)																					
マイスター教員による公開授業研修講座	(1)	桑野光枝氏による模範授業及び講話(小学校国語)																				
	(2)	中野穰氏による模範授業及び講話(小学校算数)																				
	(3)	藤原和恵氏による模範授業及び講話(小学校音楽)																				
	(4)	佐藤隆史氏による模範授業及び講話(小学校国語)																				
	(5)	中岡禎雄氏による模範授業及び講話(中学校技術)																				
	(6)	中田眞一氏による模範授業及び講話(小学校理科)																				
	(7)	松島修氏による模範授業及び講話(中学校理科)																				
	(8)	大津雅子氏による模範授業及び講話(小学校図工)																				
	(9)	山下由記子氏による模範授業及び講話(小学校理科)																				
	(10)	伊藤美幸氏による模範授業及び講話(中学校数学)																				
視聴覚教材作成研修講座		学習コンピュータを使ったビデオ編集																				
教育研究発表会		教育総合センター研究発表会																				
特別に実施する研修	特別な課題に対応する研修	小学校コンピュータ特別研修	出前研修																			
		中学校コンピュータ特別研修	出前研修																			
		ホームページ作成研修	学校・園のホームページの作成																			
		特別臨時研修	高校教員に対応した研修																			
		特別臨時研修	若手教員に向けた保護者対応研修																			
		特別臨時研修	課題に対応した研修																			
		特別臨時研修	課題に対応した研修																			

11 文科省・県教委等の実施する研修一覧

	研修名・講座名	対象
文部科学省 独立行政法人 教員研修 センター	中央研修	全校園種教員
	海外派遣研修	
	特別研修	
県立特別支 援教育セン ター	新任特別支援学級担当教員等研修	小・中学校の新任特別支援学級担当教員 及び新任通級指導担当教員
	基礎研修	特別支援学校及び幼・小・中・高等学校 教員
	実技研修	小・中学校の特別支援教育担当教員
	課題別研修	特別支援学校及び小・中学校の特別支援 教育担当教員
	学校訪問研修	小・中・特別支援学校教員
県立教育研 修所	一般研修講座	全校園種教員
	職務研修講座	
	自由研修	
県教委(阪神 教育事務所) 等主催	学校経営研修講座	平成23(2011)年度採用小・中・特別支援 学校校長
	学校管理職・教育行政職特別研修	平成23(2011)年度採用小・中・特別支援 学校教頭
	阪神地区学校経営研究協議会(校長)	小・中・特別支援学校校長
	阪神地区学校経営研究協議会(教頭)	小・中・特別支援学校教頭
	県立学校管理職(校長)研究協議会	高等学校校長
	県立学校管理職(教頭)研究協議会	高等学校教頭
	県立学校新任校長学校経営研修講座	平成23(2012)年度採用高等学校校長
	初任者研修(一部の講座に参加)	幼・小・中・特別支援・高等学校初任者 教員
	10年経験者研修(一部の講座に参加)	平成13(2001)年度採用小・中・特別支 援・高等学校教員
	教職経験者研修(5年目)	平成19(2007)年度採用小・中・特別支 援学校教員
	教職経験者研修(中堅教員)(15年研修)	平成9(1997)年度採用小・中・特別支援学 校教員
	5年・15年次高校教員研修講座	平成19(2007)・9(1997)年度採用高等学 校教員
	公立学校臨時的任用教員及び任用候補者講習会	臨時的任用教員
	兵庫教育大学大学院派遣	小・中・特別支援・高等学校教員
	長期研修休業制度	小・中・特別支援・高等学校(県費)教員
	教職員研究活性化支援事業	小・中・特別支援・高等学校(県費)教員
体験型理数系教員指導力向上研修	小・中学校教員(理科及び数学科教員)	

12 平成22年度 研修報告

1 受講しなければならない研修

職階に応じた研修

研修・研修講座名	年	月	日	研修の形態	テーマ	講師の所属・役職	講師の氏名	受講者数
校・園長研修	22	6	7	講話	キラリと光れ	音羽電機工業株式会社・代表取締役社長	吉田 修	74
新任校・園長研修		4	23		新任校・園長に望むこと	教育長	村山 保夫	13
		7	27		学校経営の課題（神陵台小学校の取組から）	神戸市立神陵台小学校・校長	根津 隆男	15
新任管理職コンピュータ研修		4	13 ～ 16	演習	情報管理とネットワークを利用した校務処理	指導主事		21

職務に応じた研修

研修・研修講座名	年	月	日	研修の形態	テーマ	講師の所属・役職	講師の氏名	受講者数
ミドルリーダー研修	22	8	11	講話	学校運営上の役割	京都府総合教育センター・人材支援室アドバイザー	後野 文雄	64
			18		若手教員への助言・援助			65
			25		学校運営上に関する企画立案			64
外国語活動中核教員研修	22	6	8	講話	小学校における外国語活動実施にあたって - 担任教師と児童が楽しく取り組むために -	兵庫教育大学准教授	吉田 達弘	35
29			講話及び演習	初任者研修実施上の留意点と課題	指導主事		22	
養護教諭研修		8	5	講話	心を育む生活習慣	兵庫県立光風病院・臨床心理士	中谷 恭子	66
教育用コンピュータシステム管理担当研修		4	22	講話	教育用コンピュータシステムの管理と運用	指導主事		67

教職経験年数に応じた研修

研修・研修講座名	年	月	日	研修の形態	テーマ	講師の所属・役職	講師の氏名	受講者数
1年目教員必修研修	第1回	5	18	講話	研修の進め方・情報教育・尼崎の教育課題・歴史・環境・1年間の学級経営・グループ研修	指導主事		94
	第2回	6	1 8	体験	尼崎養護学校体験	尼崎養護学校 校長・教頭・教諭		95
	第3回	6	15 22	演習	情報教育 学習用コンピュータシステムの活用	指導主事		94
	第4回	7	6	講話及び体験	「救命・救急法を学ぶ」 「指導案の作成」	北消防署職員 指導主事		89
	第5回	8	3	講話	あーよかったな、あなたがいて - つながりと感動を合言葉に -	教育委員	仲島 正教	92
				演習	グループ別研修（1学期の振り返り・地域学習中間報告）	指導主事	山本 慧莉	
	第6回	8	24	講話	モノづくりの流れとそこに働く人	パナソニック(株) 社会文化グループ・事業推進室 長	横川 巨 山口 大輔	91
					学級経営に活かす教育相談	指導主事		
	第7回	10	5	講話及び演習	より良い人間関係を築くために - 待遇とクレーム対応 -	(株)阪急阪神ホテルズ 近畿圏事業本部・本部専任部長	魚田 勝弘	92
				演習	グループ研修（グループ内地域研究発表会）	指導主事		
	第8回	10	19	講話	子どもとつくる道徳教育	全日本中学校道徳研究会・参与	宮脇 賢治	92
				授業参観及び協議	道徳の公開授業 （小学校2 中学校2）	大庄小学校・教諭	岡本 薫 川西舞衣子	
						大庄北中学校・教諭	阪本 一郎 濱田かず子	
	第9回	11	9	講話及び体験	尼崎市の防災対策について（講話・施設見学・体験）	防災対策課・防災センター職員		88

1年目教員必修研修	第10回	22	11	30	講話及び演習	生徒指導の考え方と進め方	南武庫之荘中学校・校長	棚窪 哲司	92				
						社会人としての使命と誇り	NTTドコモ関西支社 総務部 人事育成担当	坂口 寿一					
	第11回	23	12	7	演習	情報教育 I C Tを活用した教材づくり	指導主事		92				
										1	26		
第12回	23	2	1	講話	世界に自慢したいアマの魅力	(株)地域環境計画研究所・取締役	若狭 健作	89					
				演習	グループ別研修（全体地域研究発表及び初任者研修のまとめ）	指導主事							
ステップ・アップ研修（選択）	(1)	22	5	25	講話及び演習	学校実務と理科実験安全について	指導主事		78				
	(2)									8	10	児童・生徒を引きつける造形活動	21
	(3)				9	28			演習				
	(4)									10	12	23	
	(5)				11	26							43
	(6)									11	2		
	(7)				11	16			講話及び演習				
	(8)	23	2	15						講話及び演習	怯まず、驕らず、澁刺と	ヴィッセル神戸アカデミー事業本部長兼ユース監督	
2年目教員授業実践研修	通年			演習	公開授業の実施とマンツーマンの指導を伴う研修	指導主事		94					
4年目教員交流研修	通年			授業参観	異なる校・園種に行き、授業の参観と授業の実践	各校・園長及び担当教員		73					
5年目教員研修	22	7	28	講話及び演習	授業力・指導力の向上	指導主事		59					
10年経験者研修	22	5	13	講話及び見学	共通研修（尼崎の歴史を考える）文化財収蔵庫にて実施	文化財収蔵庫学芸員	楞野 一裕	10					
	通年				任意の11研修を選択（地域活動研修講座は必修）								

15年目教員研修	22	8	30	講話及び演習	これからの人生をどう生きるか	元浦風小学校長	西塚 成代	10
	通年				任意の研修を1つ選択			
20年目教員研修	通年				個人の自覚を元に任意の研修を2講座選択			17
常勤の臨時講師研修	(1)	22	6	22	講話及び演習	人権意識と保護者対応	指導主事	65
	(2)	22	10	21		(1)を受講できなかった場合に受講		21
管外転入教員研修		22	5	6	講話	本市の教育の現状と課題 本市教職員の資質向上	教育次長 教育総合センター・所長 徳田 耕造 西本 由美	14

教科内容に関する改善事項に応じた研修(教科指導力向上研修)

中学校理科教育研修講座	第1回	22	7	23	講話	新学習指導要領に向けた最終チェック	大阪教育大学 教育学部・教授	松本 勝信	17		
	第2回	22	8	31		授業記録ビデオによる小中学校の授業比較及び授業設計			15		
	第3回	22	10	6	講話及び演習	中学校全体教科研究会での演習及び講話			19		
数学科教育研修講座	第1回	22	7	22	講話	算数と数学(それぞれの科目の独自性と連続性)	京都産業大学教授 理学部数理科学科・教授	牛瀧 文宏	22		
	第2回	22	8	5		授業記録ビデオによる小中学校の授業比較及び授業設計				19	
	第3回	22	10	6	講話及び演習	中学校全体教科研究会での演習及び講話				19	
英語科教育研修講座	第1回	22	8	25	講話及び演習	「授業力を高める」 - ストップ・モーション式授業分析(ビデオ視聴)で「授業デザイン」を考える -	関西外国語大学 国際言語学部・教授	中嶋 洋一	35		
	第2回	22	8	31							32
	第3回	22	9	24						「授業力を高める」 - 指導と評価がコインの表裏の関係になるテストの作り方 -	

2 希望による研修

今日的課題に対応した研修

研修・研修講座名	年	月	日	研修の形態	テーマ	講師の所属・役職	講師の氏名	受講者数
人権教育研修講座	22	8	26	講話	「命の大切さ」を実感させる教育について	兵庫県立研究所 心の教育センター	黒河内 雅典	189
			27					192
一般教養研修講座	22	7	29	講話	鉄から野菜へ 日亜鋼業グループの新たな挑戦	日亜物産株式会社 取締役	佐藤 雅文	104

地域活動研修講座	通年			実習	地域活動への参加・体験・貢献			12		
学校飼育動物研修講座	22	6	29	講話	学校飼育動物の飼い方について	尼崎市開業獣医師会委員長 動物愛護センター係長	村上義久(他2名) 田原正規(他1名)	34		
校務の情報化研修講座	22	7	28	演習	表計算ソフトを活用したアンケート処理の基礎	指導主事		18		
プレゼンテーション入門研修講座	(1)	22	8	10	演習			効果的なプレゼンテーションを作ろう		22
	(2)									22
情報モラル・セキュリティ入門研修講座	(1)	22	8	20	演習			取り組もう情報モラルの指導 高めよう情報セキュリティー		13
	(2)									13
学校・園ホームページ作成研修講座	(1)	22	8	4	演習			ホームページ作成の基礎 (4回実施のうち、1つを受講する)		6
	(2)									7
	(3)					11	8			
	(4)						3			
学校事務支援システム活用研修講座	(1)	23	1	24	講話及び演習	学校事務支援システムの変更点について	日本ビジネスコンピュータ(株)	藤木 利轄		
	(2)			27					50	

子ども理解のための研修

研修・研修講座名	年	月	日	研修の形態	テーマ	講師の所属・役職	講師の氏名	受講者数
カウンセリング基礎講座	(1)	22	8	17	講話及び演習	神戸松蔭女子学院大学・教授	東 豊	90
	(2)				44			
生徒指導・不登校児童生徒支援研修講座	(1)	22	8	26	講話	神戸市立舞子中学校・校長	宮内 健一	39
	(2)		8					6
特別支援教育研修講座	(1)	22	7	26	講話	和歌山大学 教育学部・教授	小野 次朗	172
	(2)							27

教科等の指導力向上をめざした研修

研修・研修講座名	年	月	日	研修の形態	テーマ	講師の所属・役職	講師の氏名	受講者数			
言語力向上研修講座	(1)	22	8	23	講話及び演習	これからの言語力育成の必要性と国語科の役割	大阪教育大学・名誉教授	中西 一弘	95		
	(2)					各教科における言語活動の充実	兵庫教育大学大学院・教授	吉川 芳則	46		
道徳教育研修講座	(1)	22	11	11	研究授業及び講話	授業者：立山 悦子(園田東小)講話「あたたかいシャワーを送り続ける」	神戸市立井吹西小学校・教諭	渡邊 庸平	7		
	(2)					11	12	授業者：佐々木 千佳(大成中)講話「新学習指導要領を踏まえた道徳の授業づくり」	兵庫教育大学大学院・准教授	淀澤 勝治	3
国語科教育研修講座	(1)	22	8	6	講話	話すこと・聞くことのちからを育てる指導のアイデア	京都女子大学教授・同大学附属小学校校長	吉永 幸司	221		
	(2)					8	4	契沖に触れ伝統的な言語文化を知る	契沖研究会・会長	吉原 栄徳	24
社会科教育研修講座	(1)	22	8	2	講話	PISA型読解力の向上と社会科研修講座	兵庫教育大学大学院・教授	關 浩和	57		
	(2)					PISA型読解力向上に向けた実践			15		
算数科教育研修講座		22	7	21	講話及び演習	算数科・新学習指導要領改訂のポイントと算数的活動の具体例	兵庫教育大学・准教授	加藤 久恵	58		
理科教育研修講座		22	8	5	体験	雷試験装置等の設備の見学及び安全指導	雷テクノロジーセンター	専任スタッフ	34		
生活科教育研修講座		22	8	2	講話及び演習	中学年の理科にどう繋げる？生活科・科学的な見方・考え方を育てよう -	尼崎市立尼崎北小学校・主幹教諭	中田 眞一	80		
幼児教育研修講座	(1)	22	8	19	講話	発達や学びの連続性をふまえた幼児教育	関西国際大学教育学部教育福祉学科・教授	奥山 登美子	71		
	(2)				8	26	講話	魅力ある園をつくる	尼崎市教育員	濱田 英世	22
	(3)				8	9	講話及び演習	幼児期の楽しい遊び - だんご作りから垣間見る学びの原風景 -	大垣女子短期大学・教授	西川 正晃	46
	(4)				7	30	講話	知っておきたい子どものからだのこと	浜田クリニック・院長	濱田 泰	64
音楽科教育研修講座		22	8	9	講話	音楽の授業で何を教え、どう評価するのか	大阪教育大学・教授	小島 律子	60		
図工・美術科教育研修講座		22	8	12	講話	対話形式による鑑賞指導法	兵庫県立美術館・学芸員	遊免 寛子	36		

体育科教育研修講座	(1)	22	7	27	演習	指導者のためのワンポイントレッスン	武庫川女子大学・准教授	田嶋 恭江	55
	(2)		8	24		中学校武道「柔道」について	指導主事 市内及び猪名川町教諭	鎌田 基 岸本 晃一 峯崎 清美	12
小学校外国語活動研修講座	(1)	22	7	23	講話及び演習	魅力的な外国語活動にチャレンジしてみませんか？	和歌山大学教育学部附属小学校・教諭	辻 伸幸	31
	(2)		8	27		楽しく話すクラスルームイングリッシュ	A L T 8名		11
総合的学習研修講座		22	8	4	講話	すき間緑化からみどりのまちづくり - 家庭や学校でできる楽しい緑化 -	尼崎南部グリーンワークス・副代表	村上 義徳	46
技術・家庭科教育研修講座		22	8	6	講話及び演習	消費者生活と様々なトラブル	尼崎市立消費者生活センター・相談員	神園 明子	16
食育研修講座		22	8	10	講話	実践事例をふまえた食育の考え方、進め方	神戸大学・名誉教授	保田 茂	91
小情報教育研修講座	(1)	22	8	2	演習	子どもたちの情報活用能力を育成しよう 具体的な指導事例を調べよう	指導主事		7
	(2)					子どもたちの情報活用能力を育成しよう 授業案を考えよう			7
1年目教員公開授業研修講座（小学校）	(1)	22	9	28	授業参観及び研究協議	授業者：飯島 有里(下坂部)	指導主事		49
	(2)		10	26		授業者：山岡 正明(浜田)			43
	(3)		11	2		授業者：田村 智子(金楽寺)			54
1年目教員公開授業研修講座（中学校）	(4)	22	10	22		授業者：北川 優美子(園田東)	指導主事		23
	(5)		11	16		授業者：藤村 寿栄(小田南)			41
2年目教員公開授業研修講座（小学校）	(6)	22	10	14	授業参観及び研究協議	授業者：茂野 正子(園和北) 丸尾 幸平(園和北) 森本 愛美(園和北)	指導主事		24
	(7)		10	21		授業者：奥井 美喜(浜田小)			24
	(8)		11	25		授業者：森本 緑(小園)			24
2年目教員公開授業研修講座（中学校）	(9)		9	8		授業者：城 仁史(南武庫之荘) 山本浩司(南武庫之荘)			18
	(10)		9	29		授業者：徳田 佳子(小園)			9

3年目教員 公開授業研修講座（地区別）	(11)	22	10	20	授業参観及び研究協議	[大庄地区] 授業者：浜田 涼香(武庫小)	指導主事		13		
	(12)		12	3		[立花地区] 授業者：前川 容子(浜小)			14		
	(13)		12	9		[武庫地区] 授業者：吉田 伶子(上坂部小)			11		
	(14)		11	4		[本庁地区] 授業者：森 大祐(梅香小)			20		
	(15)		11	8		[小田地区] 授業者：松田 慎吾(大庄中)			18		
	(16)		11	11		[園田地区] 授業者：植村 育子(立花中)			9		
4年目教員 公開授業研修講座（小学校）	(17)	22	11	25	授業参観及び研究協議	授業者：楠 理恵子(園和)	指導主事 園和小学校長	大川 泰三	15		
	(18)	23	1	27		授業者：楳 貴之(園田東)	指導主事		31		
4年目教員 公開授業研修講座（中学校）	(19)	22	9	24	授業参観及び研究協議	授業者：大西 勝也(立花)	授業改善アドバイザー	前田 耕一	11		
	(20)		11	10		授業者：高山 美畝(武庫)	指導主事 授業改善アドバイザー	森尾 壽眞	11		
マイスターによる公開授業 研修講座	(1)	22	10	28	講話及び参観	マイスター教員による模範授業及び研究協議			尼崎北小学校・主幹教諭	中田 眞一	14
	(2)		7	8					七松小学校・教諭	桑野 光枝	31
	(3)	23	2	7					武庫北小学校・教諭	中野 穰	15
	(4)	22	7	6					園田南小学校・主幹教諭	藤原 和恵	18
	(5)	23	1	21					園和北小学校・主幹教諭	佐藤 隆史	25
	(6)		10	7					明城小学校・教諭	金崎 久子	4
	(7)	22	7	2					園和小学校・主幹教諭	大津 雅子	11
	(8)		11	5					園和北小学校・主幹教諭	青木 一朗	9
	(9)	実施せず							武庫東中学校・主幹教諭	井谷 嘉彰	-
	(10)	23	1	25					小田南中学校・教諭	米田 十四郎	7
	(11)	22	12	1					成良中学校・教諭	中岡 禎雄	3
	(12)	23	2	18					南武庫之荘中学校・教諭	中村 恵利子	14
	(13)	22	11	9					立花中学校・教諭	松島 修	4
	(14)		9	21					小田北中学校・教諭	岡村 美保子	9
視聴覚教材作成 研修講座	(1)	22	8	12	演習	学校・園ホームページを更新しよう！	指導主事		12		
	(2)								5		

教育研究発表会	23	2	16	講話	教育総合センター研究発表会	京都女子大学・教授	吉永 幸司	203
---------	----	---	----	----	---------------	-----------	-------	-----

特別に実施する研修

研修・研修講座名	年	月	日	研修の形態	テーマ	講師の所属・役職	講師の氏名	受講者数	
小学校コンピュータ特別研修	通年			講話及び演習	情報の活用とモラル	指導主事			
中学校コンピュータ特別研修								530	
ホームページ作成研修								演習	学校・園ホームページの作成
情報セキュリティに係る特別研修	23.1.11			講話 演習	情報セキュリティ対策について	指導主事		121	
特別臨時研修（虐待）	(1)	23	1	31	講話	虐待事業に係わる対応について	臨床心理士	井上 序子	17
	(2)		2	14		児童虐待の現状と対応	尼崎市福祉事務所生活支援担当・課長補佐	上野 裕司	43
特別臨時研修（図工・美術科教育）	22	8	27	講話	小学校における共通事項と評価	鳴門教育大学・准教授	山田 芳明	19	
特別支援コーディネーター研修	22	10	5	講話	特別支援コーディネーター育成	大阪府立守口支援学校・首席	早野 眞美	67	
特別臨時研修（外国語教育）	23	2	17	講話	外国語活動の指導にあたって - デザイナー&アクターとしての教師 -	兵庫教育大学大学院・准教授	今井 裕之	33	
学校飼育動物研修講座2	22	11	26	講話	「小鳥・水禽の飼い方Eトラ」 「鳥インフルエンザについて」	あい動物病院 ライ動物病院 笹木ペットクリニック	池上 裕 田中 律正 笹木真理子	26	
特別臨時研修（保健体育教育）	22	12	9	演習	授業に役立つダンス学習	武庫川女子大学・教授	北島 見江	11	
小学校体育科研修	23	3	3	講話	知っておきたい心学習指導要領のこと（体育編）	滋賀大学・教授	辻 延浩	60	
特別臨時研修（ICT活用研修）	22	8	30	講話	ICT機器の活用で授業が変わる	目白大学・教授	原 克彦	60	
特別臨時研修（数学科教育）	23	2	21	講話	新学習指導要領における観点別評価について	埼玉大学 教育学部・准教授	二宮 裕之	16	
特別臨時研修（外国語教育）	(1)	22	10	8	研究授業及び演習	公開授業・研究協議・ワークショップ 授業者：山村 優介(園田東小)	兵庫教育大学・准教授	吉田 達弘 松井 千代	20
	(2)		12	2				公開授業・研究協議・ワークショップ 授業者：手嶋 浩之(塚口小)	今井 裕之 ソ コウ
	(3)	23	1	14	研究授業	公開授業・研究協議 授業者：西村 純(園田南)		吉田 達弘 ジェリーファン	9

13 平成22年度 教育相談担当の研修事業等報告

1 教育相談スーパーバイズ

教育相談の事例等に関し、専門的な立場である大学教授および心療内科医等から助言・指導を受けることにより、相談員の資質向上と業務の充実を図ります。

スーパーバイザー

分野	氏名	職名
教育臨床	井上 敏明	六甲カウンセリング研究所長
心療内科医	小倉 義廣	こくらクリニック院長
大学教授	大堀 彰子	帝塚山学院大学大学院人間科学研究科教授

年	月	日	バイザー	テーマ・内容
22	6	17	小倉 義廣	金品を盗んでしまう、心の葛藤を抱える少女の事例、及び面接について
22	8	5	大堀 彰子	通常学級で問題行動を繰り返す児童の事例について
22	11	11	井上 敏明	授業中、担任に悪態をつく小2男児の事例及び調査について

『教育相談担当』活動状況

1 相談件数

(平成22年4月～23年3月)

(平成22年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
相談件数	246	186	238	179	110	179	141	124	116	137	148	108	1,912	
+														
電話相談	144	150	186	147	90	154	126	102	101	124	138	84	1,546	
面接 相談	相談者数	102	36	52	32	20	25	15	22	15	13	10	24	366
	延面接数	249	215	315	314	247	241	241	267	235	301	245	297	3,167
延相談件数	393	365	501	461	337	395	367	369	336	425	383	381	4,713	
+														
出張 相談	面接数(再掲)	1	5	11	9	0	4	6	1	4	5	1	10	57
	研修数(再掲)	0	0	1	0	0	0	0	1	1	2	1	0	6
延出張相談数(再掲)	1	5	12	9	0	4	6	2	5	7	2	10	63	

2 電話相談

(1) 相談内容別数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体言語	5	5	3	5	2	0	6	1	3	9	5	2	46
精神情緒	41	40	59	41	24	45	29	21	23	21	26	23	393
性格行動	65	73	92	68	44	81	67	54	41	56	59	41	741
学業進路	26	18	14	17	17	17	15	15	23	21	40	10	233
その他	7	14	18	16	3	11	9	11	11	17	8	8	133
合計	144	150	186	147	90	154	126	102	101	124	138	84	1,546

(2) 相談対象者別数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
就学前	5	6	13	8	3	9	8	7	8	13	13	7	100
小学生	57	76	99	72	37	71	52	38	42	53	69	49	715
中学生	45	37	46	43	29	42	39	25	29	25	29	24	413
高校生	14	14	14	5	9	15	12	19	6	7	7	2	124
教員他	23	17	14	19	12	17	15	13	16	26	20	2	194
合計	144	150	186	147	90	154	126	102	101	124	138	84	1,546

(3) 相談者別数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
小学生	0	0	2	1	1	0	2	0	0	0	1	0	7
中学生	0	0	0	2	0	1	1	0	4	1	0	2	11
高校生	5	1	2	1	2	0	1	1	0	0	0	0	13
教師	23	32	50	42	31	51	30	28	29	26	40	25	407
保護者	89	93	103	68	34	66	57	53	47	63	61	45	779
その他	27	24	29	33	22	36	35	20	21	34	36	12	329
合計	144	150	186	147	90	154	126	102	101	124	138	84	1,546

3 面接相談

(1) 受付人数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男子	38	9	10	9	4	2	3	2	2	2	1	10	92
女子	64	27	42	23	16	23	12	20	13	11	9	14	274
合計	102	36	52	32	20	25	15	22	15	13	10	24	366

(2) 相談内容別数

(平成22年4月～23年3月)

(平成22年度)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
身体言語	相談者数	1	0	2	1	2	1	2	1	1	1	0	0	12
	延面接数	4	2	7	6	8	6	10	5	7	10	6	9	80
精神情緒	相談者数	31	9	13	7	1	7	1	4	2	2	2	6	85
	延面接数	102	82	130	106	81	87	87	105	93	105	105	125	1,208
性格行動	相談者数	59	22	31	20	12	13	11	15	8	5	4	16	216
	延面接数	123	113	161	179	130	130	126	140	114	155	102	142	1,615
学業進路	相談者数	7	4	5	3	4	4	1	2	4	4	3	1	42
	延面接数	16	15	15	21	26	18	12	15	19	28	29	20	234
その他	相談者数	4	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	11
	延面接数	4	3	2	2	2	0	6	2	2	3	3	1	30
合 計	相談者数	102	36	52	32	20	25	15	22	15	13	10	24	366
	延面接数	249	215	315	314	247	241	241	267	235	301	245	297	3,167
出張面接(再掲)		1	5	11	9	0	4	6	1	4	5	1	10	57

(3) 相談対象者別数(校種別)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
就学前	相談者数	4	3	5	6	2	2	5	3	0	3	0	3	36
	延面接数	8	12	15	19	8	14	21	20	13	19	13	21	183
小学生	相談者数	58	17	31	19	13	16	6	11	12	10	5	10	208
	延面接数	147	127	185	197	149	143	136	146	147	199	154	188	1,918
中学生	相談者数	27	11	12	6	4	7	2	5	1	0	4	2	81
	延面接数	69	59	95	76	69	70	64	74	54	64	61	63	818
高校生	相談者数	8	4	3	0	0	0	2	3	2	0	0	0	22
	延面接数	16	11	16	17	15	11	13	22	16	14	11	14	176
教員他	相談者数	5	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	9	19
	延面接数	9	6	4	5	6	3	7	5	5	5	6	11	72
合 計	相談者数	102	36	52	32	20	25	15	22	15	13	10	24	366
	延面接数	249	215	315	314	247	241	241	267	235	301	245	297	3,167

(4) 紹介者経路

区 分	継続・以前	学校・園等	知 人	病 院	公的機関	市報・その他	合 計
人 数	144	131	29	3	36	23	366

14 平成22年度 教育研究部会の概要報告

1 算数・数学科教育研究

算数・数学の基礎学力向上をめざして

- アクション・リサーチを活用した授業改善手法 -

指導主事	魚 住 誠	
研究員	藤 井 恵 子	(長洲小)
"	鎌 田 啓 志	(浜田小)
"	仁 科 良 久	(園田北小)
"	真 殿 康 正	(南武庫之荘中)

【内容の要約】

アクション・リサーチは、教員が日常の授業実践の中で課題を認識し、それに対処するために、自分の指導法について客観的に分析して授業改善に取り組む手法である。

本研究では、アクション・リサーチの実践を通して児童生徒がどのように変容したのかを検証することにより、授業改善手法としての効果を探るものである。

2 外国語活動研究

外国語活動におけるコミュニケーションを図る楽しさを味わう授業の研究

- 英語ノートを活用したプロジェクト型学習を通して -

指導主事	寺 田 忠 司	
研究員	西 村 純	(園田南小)
"	中 村 美 紀	(潮小)
"	藤 本 哲 也	(園田東小)

【内容の要約】

外国語活動の授業を実践するにあたり、英語ノートを活用しながら、学習指導要領の目標に迫るための効果的な方策について研究することとしてテーマを設定し、次の2点を重点課題として取り組む。

1 コミュニケーション能力の素地を養うためのプロジェクト型学習の単元及び教材を開発する中で英語ノートの効果的な活用を図る

2 授業実践を通してプロジェクト型学習の成果を確認する

児童の行動観察や自由記述から授業実践を振り返ったところ、活動に対する主体的な取り組みや積極的な評価が多数あった。プロジェクト型の単元構成や授業の構成を工夫することで、児童が目的意識をもって授業に取り組むことができた。

3 社会科教育研究

デジタルコンテンツを活用した効果的な指導方法

- デジタルコンテンツの開発と評価 -

指導主事	大 濱	洋 治	
研究員	浅 田	宗 良	(大島小)
"	西 野	貴美子	(上坂部小)
"	兒 玉	崇	(園田小)
"	山 本	宣 忠	(小園小)

【内容の要約】

昨年度に引き続き、尼崎市小学校中学年社会科副読本「わたしたちの尼崎」をベースにしたデジタルコンテンツの作成に取り組むこととした。この副教材の元の電子データを活用しながら新たに地域データを加えるなどして、使い方が簡単で、授業設計における自由度も高くし、誰でも ICT 機器を活用した効果的な地域教材についての社会科学学習が実現できるようなコンテンツとしたい。さらに作成したコンテンツについて、その利用の効果に客観的な評価をし考察する。

4 英語科教育研究

小中の効果的な連携を図る

- 小学校の外国語活動を土台にした中学校の英語科教育の指導の方法 -

指導主事	兼 田	隆 男	
研究員	松 田	年 正	(武庫中)
"	吉 木	摩 耶	(小田北中)
"	濱 田	智 子	(大庄北中)
"	平 井	優 子	(園田中)

【内容の要約】

小中の効果的な連携を図るために

- 1 小学校の外国語活動の内容について知る。
- 2 小学校の外国語活動で養われたコミュニケーション能力の素地をどのように中学校1年生で伸ばしていけばよいかを探る。
- 3 これからの英語教育の充実に向けた小学校と中学校との連携の在り方を探る。

5 教育相談研究

個や集団の質を高める要因に関する研究

指導主事	吉田	幸嗣	
研究員	福田	達也	(立花南小)
"	笠井	美香	(武庫東小)
"	溝口	みどり	(立花中)
"	小玉	多恵	(園田中)

【内容の要約】

今年度は、「保護者との連携」、「自尊感情」、「共感的人間関係」の3点を大切にしながら、個や集団の質を高めることをめざして研究した。

まず、Q-Uアンケートやストレス調査、保護者アンケートを行い、個や学級集団の現状を客観的に捉え、児童生徒への手立て・支援を考えた。

「授業での児童・生徒の目標と教師の支援を明確にする」「日々、保護者との連携を深める」、「自分の考えや思ったことを仲間に表示する実践」を通して、個々の児童生徒が互いにつながる喜びを感じ始めることがわかってきた。

本年度の実践から、個が高まるには、きめ細やかな支援、継続的な実践、仲間の共感的な関わりが重要であるということを確認した。

6 国語科教育研究

確かな言葉の力を育てる指導の研究

- 理解・評価しながら読む力の育成をめざして -

指導主事	樋口	博子	
研究員	坂本	肇	(下坂部小)
"	青木	優樹恵	(潮小)
"	吉田	大	(長洲小)
"	鈴木	佳世	(水堂小)
"	糸賀	美和	(園田北小)

【内容の要約】

国語科においては、書かれたテキストを利用し、理解し、熟考する能力が重要であると考えられる。本年度は、PISA型読解力に着眼し、理解・評価しながら読む力を高めるための授業実践に取り組む。

ディベート教材に取り組むことで、子どもたちの主張には意見とそれを支える根拠、そして、なぜ、それが根拠となりうるかという思いが込められるようになり、テキストを理解・評価しながら読む力の獲得の萌芽的段階を示していた。

7 理科教育研究

理科の基礎学力向上をめざして

- 小中連携をふまえた効果的な学習展開を支える関連図の作成 -

指導主事	藤 井	健三郎	
研究員	角 田	孝 美	(名和小)
"	上 条	善 男	(立花北小)
"	堀	祐 輔	(大庄小)
"	小寺山	道 久	(大庄中)
"	小 畑	志 保	(武庫中)
"	是 澤	健 治	(園田中)

【内容の要約】

学習指導要領において、小学校理科は「エネルギー」「粒子」「生命」「地球」の領域に、中学校校は第1分野と第2分野に整理されている。そこで、小中連携をふまえた効果的な指導につながる授業改善に結びつけることができないかと考え、そのときに活用できる小学校と中学校の内容を見通せる「小中連携 理科の学習のつながり」を作成した。

8 小学校情報教育研究

個別ドリルシステムの効果的な活用について

指導主事	田 中	東 吾	
研究員	久 下	愛 美	(金楽寺小)
"	合 内	瑠 美	(武庫の里小)
"	眞 住	佳 那	(武庫の里小)
"	宮 里	両	(立花西小)

【内容の要約】

平成19年度、児童の学力を向上させるために導入した「ぐんぐんのびる個別ドリルシステム」の効果的な活用法を研究する。今年は新たに漢字ぐんぐんを取り上げる。既習漢字の定着率が不十分の児童を数名抽出して、フラッシュカードを使って漢字の指導を行い、追跡してその変容を見ていく。様々な理由で漢字が苦手な児童に、このシステムを活用した効果的な指導に取り組んだ。

15 平成22年度 視聴覚センター事業報告

(1) 研修事業報告

16ミリ映写機操作技術講習(参加人数 15人)

月	日	テーマ
7	14	演習「16ミリ映写機の操作法」
8	25	演習「16ミリ映写機の操作法」
11	17	演習「16ミリ映写機の操作法」

(2) 視聴覚ライブラリー利用状況

受付件数

学校関係	29
公共団体	20
民間団体	12
個人	7
計	68

学校関係:公私立の幼稚園・小・中・高等学校・大学等

公共団体:学校以外の公共機関・児童館・児童ホーム・保育所等

民間団体:各学校PTA・子ども会・自治会・地域団体・老人会等

個人:個人登録者

利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
幼児	0	0	244	0	308	0	0	96	0	0	0	0	648
小学生	150	0	640	1,360	800	0	581	440	2,739	516	360	96	7,682
中学生	0	465	0	0	30	0	655	0	0	0	400	556	2,106
高校生	0	0	100	0	14	0	1,120	40	0	0	0	0	1,274
一般	300	235	120	23	290	216	98	226	39	87	294	213	2,141
計	450	700	1,104	1,383	1,442	216	2,454	802	2,778	603	1,054	865	13,851

教材・教具別貸出状況

(台)/(巻)

16ミリ映写機	スライド映写機	液晶プロジェクター	DVDプレーヤー	OHP	スクリーン	暗幕	合計
10	3	8	1	0	9	1	32

16ミリフィルム	ビデオテープ	スライドフィルム	TP	CD教材	DVD教材	合計
12	85	0	0	0	3	100

16 平成22年度 教科書センター事業報告

1 常時展示	開館時間	平日9:00～21:00（但し、土曜日、日曜日は閉館）
	展示教科書	小学校 昭和40年以降の教科書 中学校 昭和37年以降の教科書 高等学校 昭和54年以降の教科書
	その他	学校教育法附則第9条に基づく教科書
2 法定展示	展示期間	平成22年6月18日～平成22年7月7日 （但し、土曜日、日曜日は閉館）
	展示教科書	平成23年度～平成26年度使用小学校用教科書 平成22年度～平成23年度使用中学校用教科書 平成23年度使用高等学校用教科書
	その他	学校教育法附則第9条に基づく教科書

17 平成22年度 教育情報の収集・整理事業報告

1 各種教育資料の収集（保有数）	
・ 教育関係図書	13,181冊
・ 教育関係資料（研究紀要・報告書）	7,333冊
・ 逐次刊行物	
雑誌収集	15タイトル
新聞収集	1タイトル
2 教育広報活動	
・ 「教育総合センターだより」 （平成21年5月、9月、12月、平成22年3月の年4回発行）	116 ～ 119
・ 「教育あまがさき」 （平成21年10月、平成22年3月の年2回発行）	第66号 ～ 第67号
3 各種刊行物の発行	
・ 教育研究報告書	紀要 48号

(様式3)

第 号
平成 年 月 日

教育総合センター所長 あて

校・園 名
校・園長名 印

欠 席 届

みだしのことについて、次のとおり届けます。

- 1 研修・研修講座名 _____

- 2 研修実施日 平成 年 月 日 ()

- 3 対象者名 _____

- 4 欠席理由 _____

以 上

(様式4)

第 号
平成 年 月 日

兵庫県教育委員会
阪神教育事務所長 様

校 名
校長名 印

欠 席 届

みだしのことについて、次のとおり届け出ます。

- 1 研 修 名 _____

- 2 研 修 実 施 日 平成 年 月 日 ()

- 3 欠席者の職名・氏名
職名 _____
氏名 _____

- 4 欠 席 理 由 _____

以 上

(様式5)

平成 年 月 日

県立教育研修所長 様

学校名 _____

校長名 _____

職
印

欠 席 届

平成23年度現職教育研修講座を下記により欠席しますので届け出ます。

記

講座番号		
講座名		
欠席期日	平成 年 月 日 () ~ 平成 年 月 日 ()	
期 間	() 日間	
欠席者	職名	
	氏名	
欠席理由	区分	公務のため・私用のため・その他
	(理由を記入してください)	

欠席届は、県立教育研修所長あて直送してください。